

ワイン横置きで紙の量削減 上田のコムパックシステム 包装技術

全国コンテスト最上位賞

段ボールなど包装資材の製造・販売を手掛けるコムパックシステム(上田市)のワイン輸送箱が、包装技術のアイデアなどを競う「2014日本パッケージングコンテスト」(公益社団法人日本包装技術協会主催)の最上位賞のジャパンスター賞(13件)に選ばれた。ワインボトルは立てて箱に入れるのが主流だが、横に寝かせることで外箱を約20%、中に入れる緩衝用の仕切り紙を37%、自社の従来品に比べそれぞれ削減できることが評価された。



コムパックシステムがコンテストの最上位賞を受賞したワイン輸送箱。ボトルの上下を互い違いに収納できる。

「この要望が寄せられたのを機に担当者検討。ボトルを上下の3本ずつが重なり合うよう交互に並べ、立てて入れる場合と比べ必要な空間を少なくした。」

コンテストは化粧品や食品関連などの約350社が出品し、審査を受けた。コムパックシステムのワイン輸送箱は従来、ボトル6本を立てて入れ、傷つくのを防ぐため段ボール紙で仕切っていた。顧客から「もっと小さくできないか」との要望が寄せられたのを機に担当者検討。ボトルを上下の3本ずつが重なり合うよう交互に並べ、立てて入れる場合と比べ必要な空間を少なくした。

1枚で上下段のボトルを仕切れるよう設計した段ボール紙を使用。箱の内側に樹脂製の緩衝材をつけた状態で40センチの高さから落下させる実験でもボトルは割れず、輸送に耐えるという。同社営業部は「ワイン以外の包装資材も提案できる」と技術力をアピールしている。

今週の自由米相場 (米穀データバンク調べ、単位百円)

銘柄(産地)	関東	関西
コシヒカリ(新潟一般)	138-139	140-141
コシヒカリ(茨城全県)	96-97	98-99
ひとめぼれ(宮城全県)	100-101	102-103
あきたこまち(秋田全県)	104-105	106-107
ななつぼし(北海道)	110-112	112-114

(注)14年産玄米検査1等、60キ。東京都内、大阪府内(10ト以上)着の基準価格(税抜き)

創業から100年以上経過した「長寿企業」が今年8月時点で県内に820社あり、47都道府県では多い方から9番目であることが

820社の多さ

(23.0%)、卸売り136社(16.6%)、建設112社(13.7%)と続いた。地区別では北信が257社で最多。中信215社、南信21

高値	安値	トン	円	高値	安値	トン	円	高値	安値	トン	円
1620	3672	1	702	240	540	1	216	173	86	1	86